

《 会計課 平成29年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

会計管理者 田中 義一

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

・会計規則等に基づく適正な会計処理確保のため、書類審査等を通して書類の作成指導を行うとともに、研修会を開催し事務担当者の育成に努めます。

・会計課の審査業務や手続きの軽減を図るため、「公金収納サービス」の導入に向け取り組みます。合わせて、会計業務のアウトソーシングを検討してまいります。

【重点事項】

◆「公金収納サービス」の導入に向け、調整を進めてまいります。(平成29年度中導入)

◆会計事務のアウトソーシングに向けた検討や取り組みを進めます。

◆公金の出納や保管について、適正な会計事務を行います。

【見積】平成29年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成29年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
会計課	35,875	35,875	
合 計	35,875	35,875	

【前年度】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
会計課	20,432	20,432	
合 計	20,432	20,432	

【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
会計課	15,443	15,443	
	0	0	
	0	0	○机・椅子の更新計画に伴う増
	0	0	○公金収納事務委託業務の導入に伴う増
	0	0	○連帳プリンターの廃止に伴う印刷製本費増
	0	0	○嘱託職員の任期満了に伴う人件費減
	0	0	○現物支給物品の見直しに伴う印刷製本費減
	0	0	
合 計	15,443	15,443	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源	事業概要
会計管理費	35,875	35,875	○おうみ自治体クラウド協議会による公金収納サービスを共同利用することにより、会計事務の軽減と効率化を図ります。(12,303)
			○庁舎移転時に更新した椅子等について、更新時期を過ぎていることから計画的な更新を図ります。(4,959)

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
会計課	11,038	27,305	▲ 16,267			0	○OCR機器のリースに係る経費の増 ○連帳プリンターの廃止に伴う印刷製本費増 ○机・椅子の更新計画に伴う増 ○公金収納事務委託業務に伴う増
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	11,038	27,305	▲ 16,267	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

<p>会計事務の事務量軽減を旨とし「公金収納サービス」の導入を行います。 導入にあたっては、おうみ自治体クラウド協議会による共同利用を前提に取り組みを進めています。 「公金収納サービス」の導入により、会計課で行っている業務の効率を高め、作業量の軽減を図ります。</p>
--